

2018年11月20日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2018年10月実績、11月見通し)

[概況] 小企業の売上DIは、4カ月ぶりにマイナス幅が縮小
～11月もマイナス幅が縮小する見通し～

1 売上

2018年10月の売上DIは、9月(▲11.7)からマイナス幅が5.0ポイント縮小し、▲6.7となった。11月は、▲0.8とさらにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲13.7→▲9.1)、非製造業(▲11.3→▲6.3)ともにマイナス幅が縮小した。11月は、製造業では▲10.4とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では0.9とさらに上昇する見通しとなっている。

2 採算

2018年10月の採算DIは、9月(1.5)から6.2ポイント上昇し、7.7となった。11月は、13.9とさらに上昇する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は17.1%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は、25.9%となった。

<調査の要領> 調査時点 2018年11月1日～8日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)
有効回答企業数 1,294企業
回答率 86.3%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

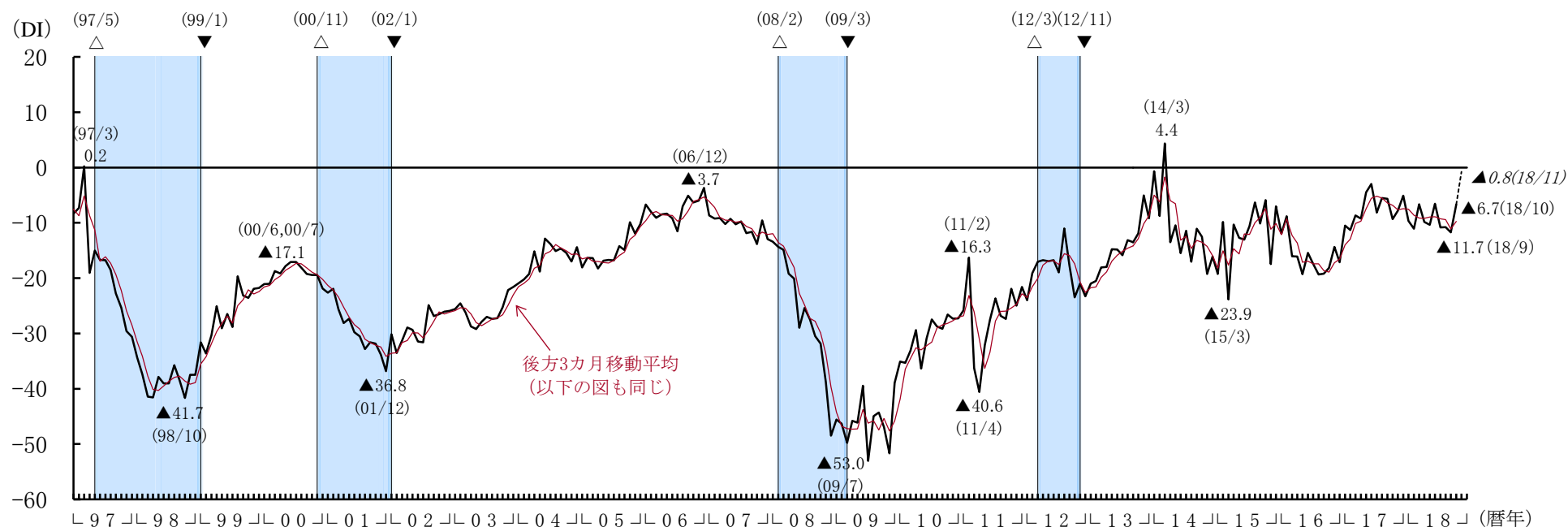
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 10月の売上DIは、9月からマイナス幅が5.0ポイント縮小し、▲6.7となった。11月は、▲0.8とさらにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲13.7→▲9.1)、非製造業(▲11.3→▲6.3)ともにマイナス幅が縮小した。11月は、製造業では▲10.4とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では0.9とさらに上昇する見通しとなっている。
- 非製造業では、建設業と運輸業を除く全ての業種で上昇している。11月は、卸売業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

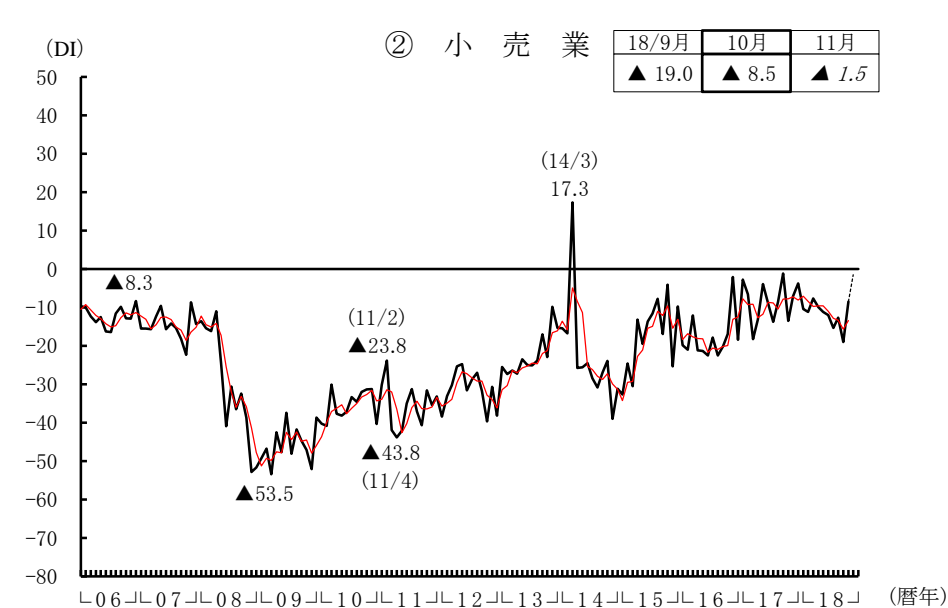
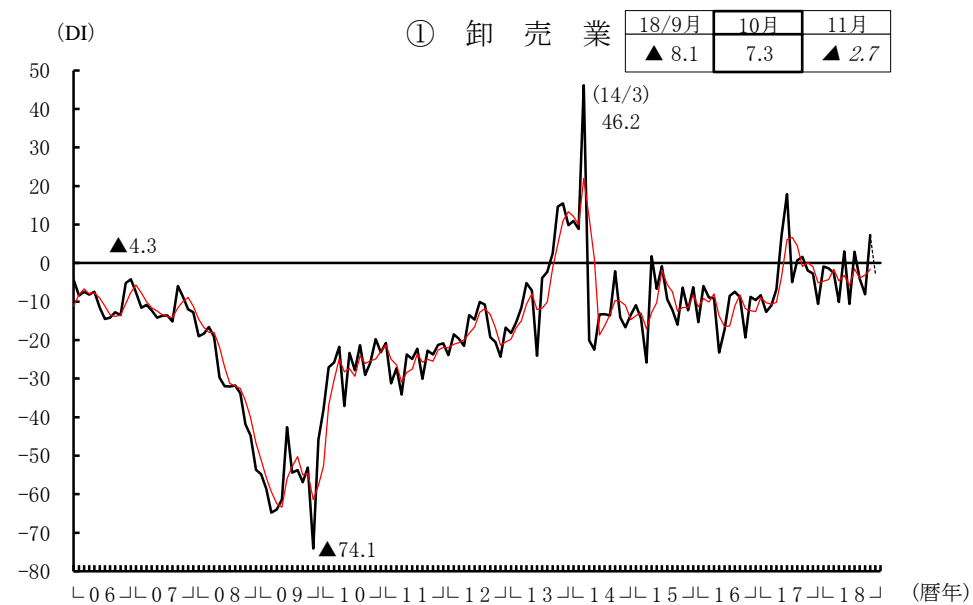
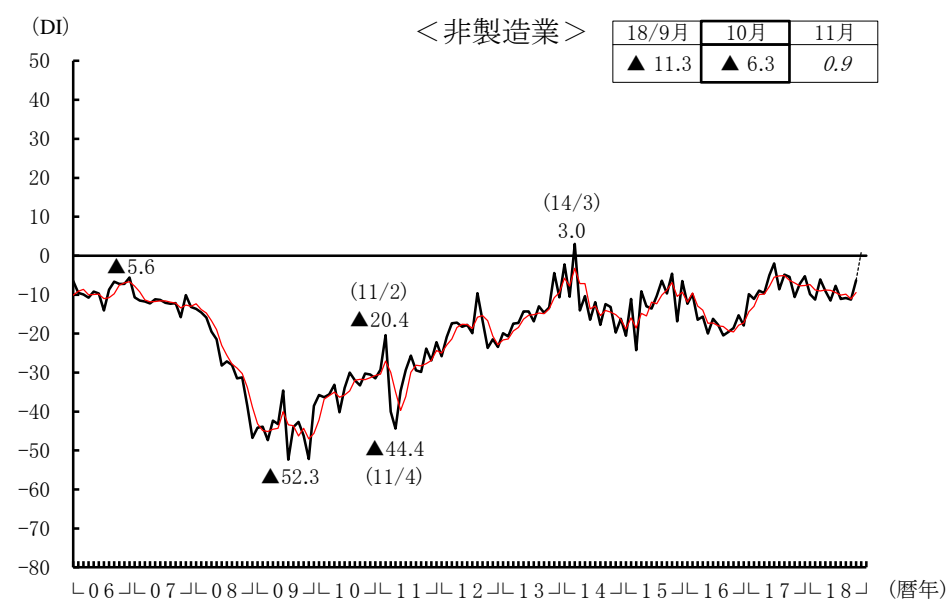
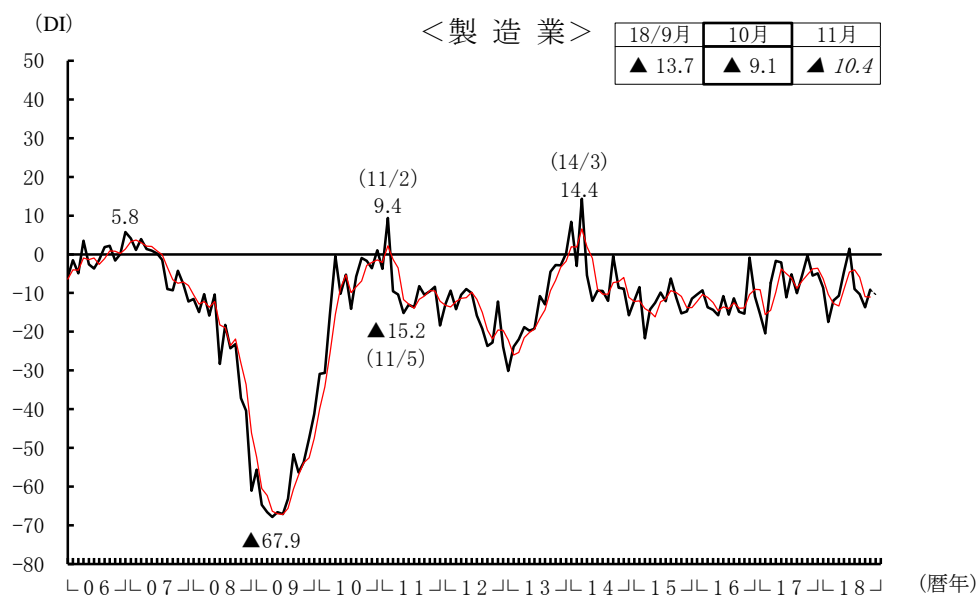
	2017/10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲10.4	▲6.6	▲10.8	▲10.8	▲11.7	▲6.7	-
見通し	▲0.7	▲0.3	▲1.8	▲0.7	▲0.6	▲2.5	▲2.8	▲2.0	▲3.2	1.2	▲3.0	▲8.9	▲9.1	▲0.8



(注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



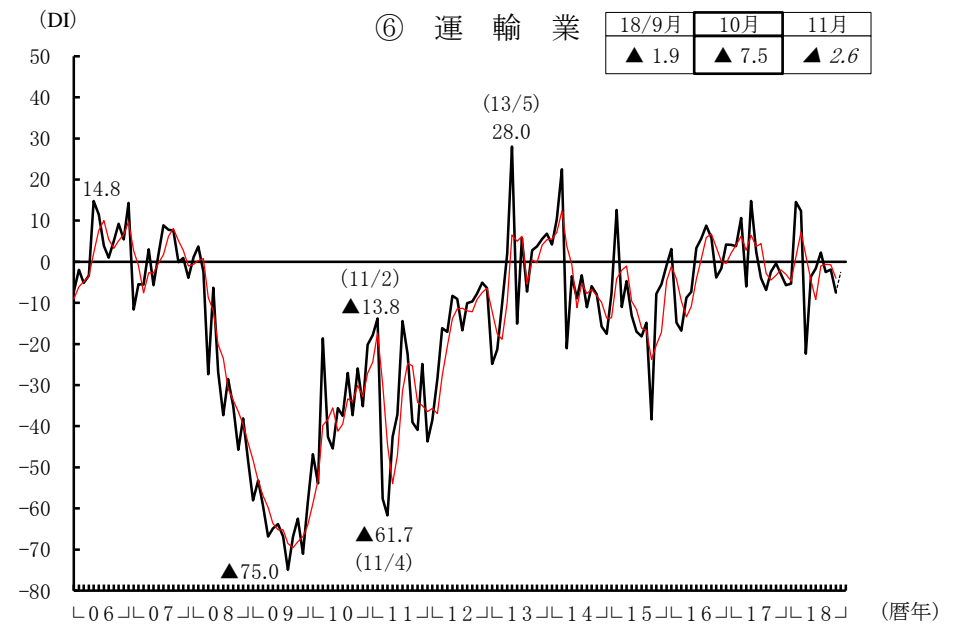
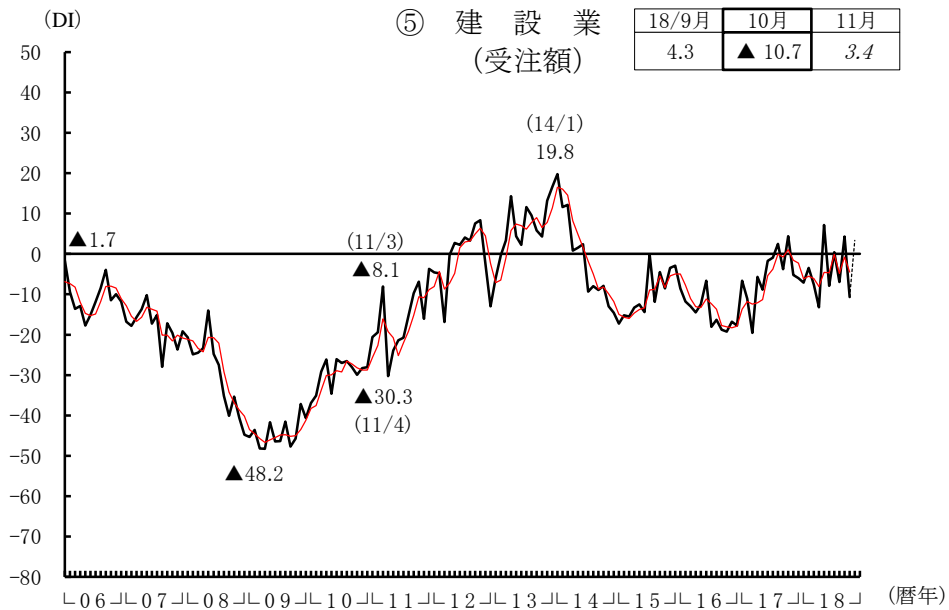
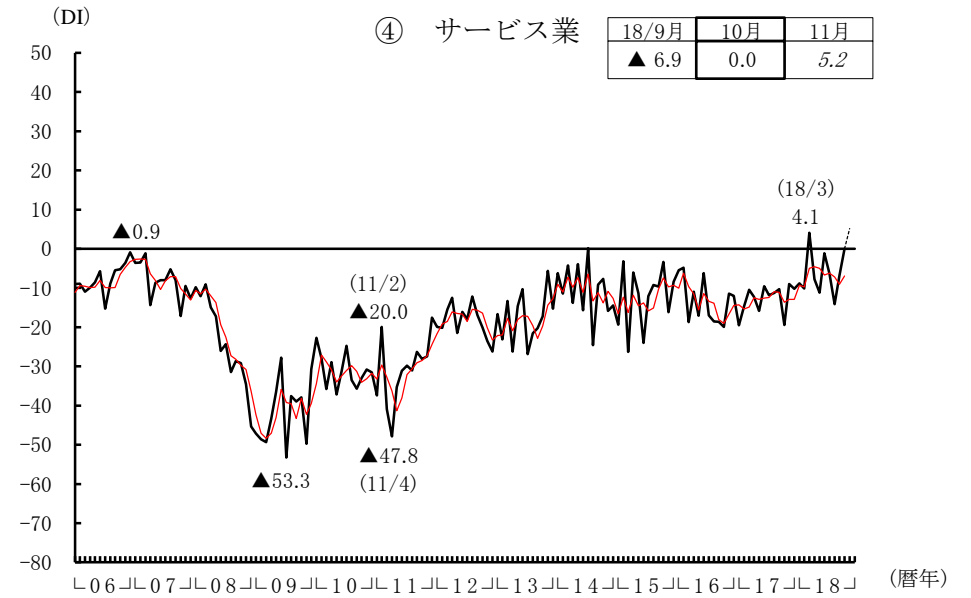
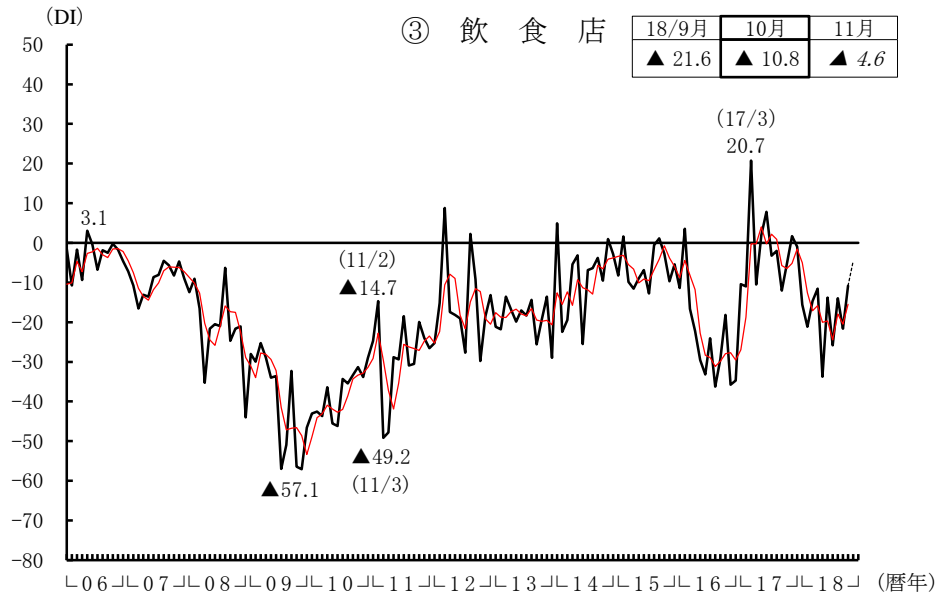


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2017年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
製造業	▲2.1	▲11.1	▲5.2	▲10.0	▲5.5	▲0.3	▲5.5	▲4.9	▲8.6	▲17.5	▲12.0	▲10.7	▲4.5	1.4	▲9.0	▲10.3	▲13.7	▲9.1	▲10.4	製造業
金属・機械	3.8	▲2.2	▲0.1	▲2.0	2.4	6.5	▲2.1	3.1	▲2.0	▲5.4	▲4.2	▲2.7	12.7	23.5	7.2	▲14.0	▲11.9	▲2.5	▲7.0	金属・機械
その他製造	▲7.3	▲18.4	▲9.5	▲18.8	▲14.5	▲6.0	▲10.9	▲9.4	▲15.1	▲25.2	▲16.7	▲17.9	▲19.3	▲17.4	▲23.1	▲8.8	▲17.4	▲14.9	▲15.3	その他製造
非製造業	▲5.0	▲1.9	▲8.6	▲4.9	▲5.5	▲10.6	▲7.2	▲5.2	▲9.9	▲11.2	▲6.1	▲9.1	▲11.5	▲7.7	▲11.1	▲10.8	▲11.3	▲6.3	0.9	非製造業
①卸売業	7.2	17.9	▲5.0	0.7	1.6	▲2.0	▲2.7	▲10.6	▲0.9	▲1.4	▲2.5	▲10.1	3.0	▲10.6	2.9	▲4.0	▲8.1	7.3	▲2.7	①卸売業
織・衣・食	4.3	▲0.5	▲9.2	▲0.6	▲7.3	▲7.6	▲12.3	▲6.5	6.4	▲0.3	1.3	▲17.0	▲6.0	▲40.1	▲20.2	▲15.3	▲19.9	▲9.8	▲6.5	織・衣・食
機械・建材	14.4	25.1	▲1.5	1.4	11.4	2.2	2.7	▲11.5	▲5.5	▲1.4	▲2.5	▲12.6	14.4	4.1	20.1	3.9	3.6	19.6	4.5	機械・建材
②小売業	▲3.9	▲8.9	▲13.8	▲8.6	▲1.2	▲13.6	▲7.1	▲3.7	▲10.4	▲11.2	▲7.7	▲9.9	▲11.2	▲12.0	▲15.4	▲12.7	▲19.0	▲8.5	▲1.5	②小売業
耐久消費財	▲10.4	▲7.4	▲6.5	▲7.1	7.9	▲15.7	▲7.1	▲0.8	▲5.5	▲10.1	▲15.7	▲5.0	▲1.0	2.0	▲4.4	▲2.6	▲4.5	0.7	13.1	耐久消費財
非耐久消費財	▲3.1	▲9.3	▲15.3	▲9.1	▲2.3	▲13.3	▲5.3	▲5.4	▲9.4	▲11.5	▲9.0	▲10.1	▲13.6	▲14.9	▲17.8	▲14.9	▲21.2	▲10.6	▲4.3	非耐久消費財
③飲食店	2.0	7.9	▲3.2	▲2.0	▲12.1	▲5.2	1.7	▲1.0	▲15.6	▲21.1	▲14.7	▲11.6	▲33.8	▲13.8	▲25.9	▲14.0	▲21.6	▲10.8	▲4.6	③飲食店
④サービス業	▲15.9	▲9.6	▲11.9	▲11.3	▲10.3	▲19.4	▲8.9	▲10.2	▲8.8	▲10.1	4.1	▲7.8	▲11.2	▲1.1	▲6.4	▲14.1	▲6.9	0.0	5.2	④サービス業
事業所向け	▲10.0	▲9.3	▲16.2	▲9.4	▲14.3	▲9.3	▲2.5	3.1	4.8	▲0.8	▲3.7	6.5	▲2.4	▲7.1	5.8	▲7.3	2.9	9.3	9.8	事業所向け
個人向け	▲18.1	▲8.5	▲9.2	▲11.8	▲9.4	▲22.7	▲10.5	▲15.0	▲13.8	▲11.5	5.6	▲13.2	▲14.2	1.7	▲8.9	▲16.1	▲10.2	▲3.1	1.8	個人向け
⑤建設業	▲8.8	▲1.7	▲0.9	2.5	▲3.8	4.4	▲5.2	▲6.0	▲7.1	▲3.5	▲7.6	▲13.2	7.2	▲7.9	0.4	▲7.0	4.3	▲10.7	3.4	⑤建設業
⑥運輸業	14.8	2.5	▲4.0	▲6.9	▲2.4	▲0.4	▲3.0	▲5.7	▲5.3	14.6	12.4	▲22.4	▲3.6	▲1.6	2.3	▲2.5	▲1.9	▲7.5	▲2.6	⑥運輸業
道路貨物	16.3	4.8	▲2.8	▲2.6	▲1.2	▲1.3	▲2.8	▲5.7	▲0.4	17.9	16.4	▲18.8	1.8	5.9	7.1	▲6.3	▲3.6	▲5.9	1.5	道路貨物
個人タクシー	8.1	▲2.7	▲5.5	▲33.3	▲1.0	▲4.1	▲7.7	▲3.7	▲36.3	▲5.9	▲5.6	▲27.8	▲25.7	▲28.9	▲15.4	7.8	13.6	▲21.9	▲28.0	個人タクシー
全業種計	▲4.5	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲10.4	▲6.6	▲10.8	▲10.8	▲11.7	▲6.7	▲0.8	全業種計

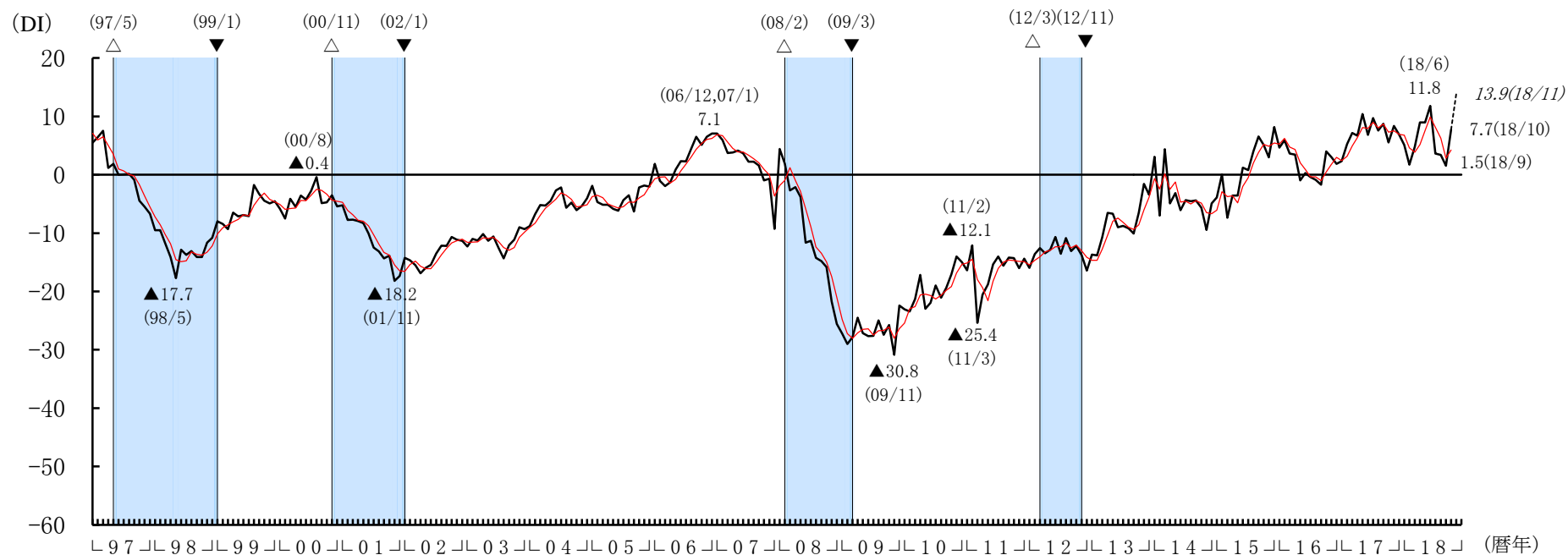
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 10月の採算DIは、9月から6.2ポイント上昇し、7.7となった。
- 11月の採算DIは、13.9とさらに上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	5.5	8.4	6.9	5.1	1.7	4.8	9.0	9.0	11.8	3.6	3.4	1.5	7.7	-
見通し	7.9	12.6	12.1	13.2	11.8	9.5	12.6	13.4	13.6	14.7	11.9	11.0	6.8	13.9

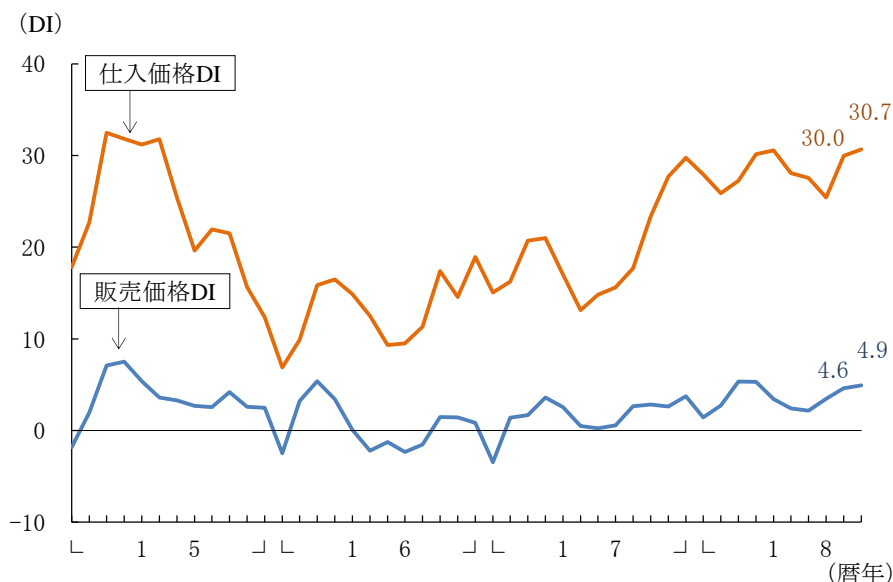


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 価格

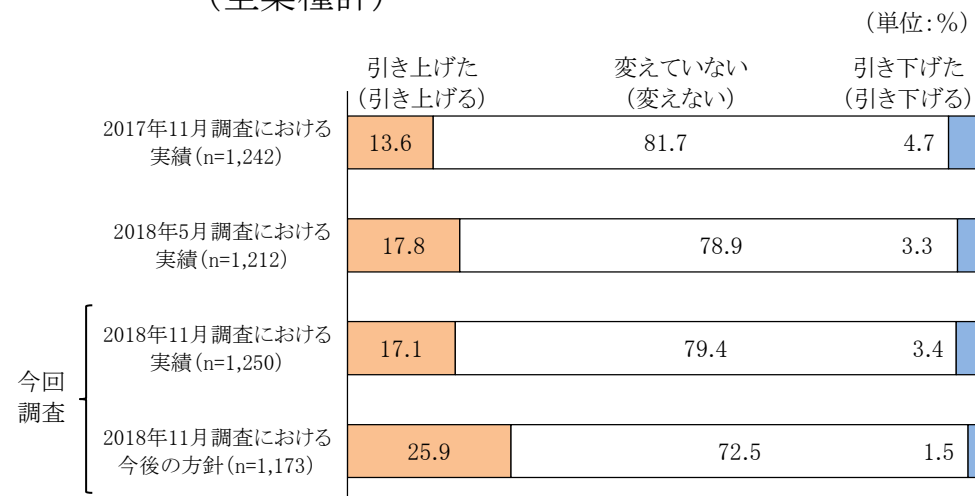
- 10月の販売価格DIは、9月からほぼ横ばいの4.9となった。10月の仕入価格DIは、9月から0.7ポイント上昇し、30.7となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は17.1%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は、25.9%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



（注）価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



（注）回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・燃料費が上がった分、取引先の運賃を引き上げた。
（一般貨物自動車運送業）
- ・資材の価格が上昇したため、販売価格を引き上げた。
（一般電気工事業）
- ・人件費が上昇したため、宿泊料を引き上げた。
（ホテル）
- ・来年の増税を見込んで、事前に販売価格を引き上げた。
（飲食料品卸売業）
- ・受注が増加してきたため、販売価格を引き上げた。
（金属加工機械用部品製造業）

<販売価格を引き下げたケース>

- ・例年に比べて売上が伸びず、在庫処分のために販売価格を引き下げた。
（成人女子・少女服製造業）
- ・競合他社と価格競争になり、販売価格を引き下げた。
（建築工事業）

<販売価格を変えていないケース>

- ・製品ごとの価格は変えていないが、低価格製品の注文が増えている。
（衣料品製造業）
- ・価格を変えると他社へ仕事が流れるので、販売価格を引き上げられない。
（板金加工製造業）